

# 学校だより

令和5年度 第3号



北海道白樺高等養護学校

令和5年12月21日(木)発行

# 学校だより

## 「自分の身は自分で守る」

北海道白樺高等養護学校長 山本 貴路

令和6年1月1日、最大震度7を観測した令和6年能登半島地震で多くの方が被害に遭われました。この地震で240名以上の方が犠牲となり、負傷者も1,100名にものぼりました。亡くなられた方々の御冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

保護者の皆様におかれましては、コロナが5類感染症に移行されたとはいえ、感染症の対策や対応等に御理解と御協力をいただき、日々の学習や様々な行事をおおむね実施することができました。心より感謝申し上げます。

卒業される57回生47名の皆さん、保護者の皆様、御卒業誠におめでとうございます。社会自立・社会参加に向け、それぞれの道を歩みはじめます。コロナ禍で入学し、制限の中の学校生活でしたので、満足いかないことも多かったことと思います。しかし、見学旅行や宿泊研修、スポーツ大会や学校祭など、仲間と一緒に多くのことに取り組むことができたと思います。本校で身につけた力を発揮し、社会人として一步一步進んでいき、さらに成長することを心より願っています。

さて、何度か「自分の身は自分で守る」という話をしていますが、本道においても、平成30年9月6日に北海道胆振東部地震が発生し、胆振や日高、石狩管内でも大きな揺れを観測し、その後の北海道全域の停電「ブラックアウト」も我々の記憶に新しいところです。北海道では、度々震度6以上の地震があり、土砂崩れや津波などで大きな被害が発生しています。

多くの生徒が生活している地域(石狩管内)では、大きな地震に見舞われることは少ないとはいえ、北海道胆振東部地震では、震度6を観測したところもあり、北広島市でも震度5弱を観測しました。胆振や日高の海沿いの街から通学している生徒もおり、地震の際の津波の被害が心配されます。

「地震から身を守る」、「津波から身を守る」、「火災から身を守る」、他にも「感染症から身を守る」、「事故から身を守る」、「犯罪から身を守る」など、身の周りの危険を予測・回避し、安心して安全な生活を送るため、あらかじめ家族で「いざという時の対処方法」を話し合ったり、自分自身で考えたり、防災・防犯の知識を身につけ、「自分の身は自分で守る」を大切にしてください。

引き続き、生徒が自分の良さを生かし、自分らしさを発揮し、成就感・達成感を味わえること、次への自信へ繋がることを目指し、生徒が成長した実感を保護者の皆様と共感できるように努めてまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

# 共に歩き、共に笑い、共に悩み～社会人として旅立つ道へ

進路指導部

暖冬と言われていた今年もやはりそこは北海道。吹雪、ドカ雪、凍てつく寒さの日が幾度もあり、春の訪れが待ち遠しかったのは例年のごとく皆同じ気持ちだったのではないのでしょうか。そして春の足音が間違いなく近づいてきている今日、3年生は白樺高等養護学校卒業の日を迎え、社会人として一步を踏み出すこととなりました。

3年生の皆さん、

御卒業おめでとうございます



皆さんは覚えていますか？これから始まる新たな学校生活や寄宿舎生活に期待と不安で胸いっぱいだった入学式の日のこと。覚えていますか？初めて白樺の体力づくりや作業学習（紙工作業）に取り組んだ日のこと。この頃はまだコロナ感染症対策で社会全体に様々な制約があり、学校行事も中止になったり、やり方を変えて実施したりしていました。あれから3年、仲間と共に過ごし、共に笑い、共に悩み、共に汗を流してきましたが、明日からはそれぞれが社会人としての道を行くことになります。これから始まる新しい生活に寄せる期待がある反面、社会人として自立していけるだろうか、仕事をしっかりと続けていけるだろうか、周りの人とうまくやっていけるだろうか、などの不安もきっとあると思います。社会に出ると、思っていた以上に厳しい場面に出くわしたり、壁にぶち当たったりすることもあります。しかし、自立するということは、何もかも全て自分一人で解決することではありません。誰しもこの社会の中で、自分一人の力で生きているわけではないのです。困ったとき、苦しいとき、悩んだとき、一人の力では乗り越えられないような壁にぶち当たったときには、家族や周りの人たちの力を借りてください。困ったこと、苦しんでいること、悩んでいることなどを素直に話すことによって、必ず誰かが力を貸してくれます。学校でも卒業後3年間、「卒後支援」を行っていきます。年に2～3回、会社や福祉サービス事業所、グループホームなどを「巡回訪問」したり、先生たちからのメッセージ付きの「しらかばだより」を発行したりしています。その他、年4回程度、土曜日や日曜日に「青年学級」を開催し、レクリエーションを行ったり、「一泊旅行」や「同窓会」も計画したりします。毎日、仕事をしているとストレスが溜まることもあるでしょう。

かつての仲間とともに楽しい時を過ごし、ストレスを発散し、明日への活力を蓄えてもらえればと思います。卒業当時の先生が転勤などでいなくなっても、進路指導部を中心に白樺の全職員で、卒業生の支援を続けていきます。誰もが決して一人ぼっちではないのです。

末筆になりますが、これから社会人として旅立つに当たって、きちんとやっていけるだろうかと自信が持てなかったり、大丈夫だろうかと不安を抱いたりしている卒業生に、この詩をエールとして送ります。

この道を行けばどうなるのかと危ぶむなかれ

危ぶめば道はなし

ふみ出せば、そのひと足が道となる

そのひと足が道である

わからなくても歩いて行け

行けばわかるよ

清沢哲夫氏著「無常断章」の中の詩「道」より



# スキー学習

## ～2 学年～

2 学年 43 名は、令和 6 年 1 月 6 日と 1 月 14 日にダイナスティスキーリゾートでスキー学習を実施しました。天候にも恵まれ、楽しく滑ることができました。今年はインストラクターの方に指導していただき、スキー技術もしっかり向上することができました。



## ～3 学年～

3 学年 47 名は、令和 6 年 2 月 7 日に夕張市にあるマウントレースイスキー場で、スキー学習を行いました。晴天で風も穏やかな、絶好のスキー日和でゴンドラからの景色が最高だったとの声も聞かれました。楽しい思い出とともに、事故や怪我もなく無事帰校しました。



## 部活動紹介

本校では7つの部活動を行っています。各部活動の紹介をします。

### サッカー部

部員 13 名で活動しています。サッカーを通して、人間性を高める、心と体を強くすることを目標に取り組んでいます。年6回程度大会があり、ひとつでも多く勝てるように、一生懸命練習をしています。



### バスケットボール部

バスケットボール部は現在男女 25 名で活動し、「一籠闘魂～魂を込めて全力で戦う!～」をスローガンに活動しています。

今年度は FID 研修大会で男子は3位、女子は準優勝の成績を残すことができました。来年度も上位入賞を目指してこれからも練習に取り組んでいきます。



### 野球部

野球同好会から野球愛に溢れる仲間が集まり、「野球部」に昇格しました。世の中の野球離れに負けないように、元気に楽しく活動しています。技術の上達はもちろんですが、野球を通して人への気配り・心配りを身に付けられるように日々考えながら取り組んでいます。



### 陸上部

走ることが好きな人や体を動かすことが好きな人 12 名が所属して活動しています。各種大会での上位入賞を目指して日々練習に励んでいます。今年度は旭川で行われた陸上競技会と市内で行われた駅伝大会に出場し、練習の成果を発揮しました。



### 合唱部

『合唱部』ではありますが、今年度は楽器演奏を中心に取り組んできました。学校祭では、「マリオブラザーズのゲーム音楽」と「明日への手紙(手寫葵)」をキーボード、ギター、ドラム、打楽器で演奏しました。自分のパートに責任をもって練習に取り組み、音楽づくりを楽しんでいます。



### 太鼓部

太鼓部は現在 16 名で活動し、「みんなが主役」を意識しながら活動しています。

今年度は北広島市内や校内で演奏の機会があり、演奏を通して多くの方々と関わることができ、充実した一年を過ごすことができました。これからも仲間と協力し、練習に励んでいきます。



### 美術部

表現活動を楽しみ、将来の余暇につなげることを目的に、スケッチやデッサン、油彩、立体制作など様々な制作活動を行っています。今年も全国教育美術展をはじめ、いくつかの公募展に出展し、入選・入賞した作品もありました。また、西部地区文化祭で展示させていただくなど地域の方々にも作品を観ていただいています。



## ☆クリーニングの受注について

本校クリーニング作業学習では、クリーニングのご注文を下記の通り、保護者の皆様と校外の皆様からお受けしています。ぜひ、たくさんのご注文をお待ちしております。ご不明なことがあれば遠慮なくお問い合わせ下さい。(TEL011-376-2353 本校代表)

- じゅうたん（1帖100円）：水洗い可能なじゅうたん6帖までOKです。フワフワした柔らかいものやペット糞尿が付着したものはご遠慮下さい。仕上がり日数は、おおよそ約2～3週間程度を要します。ただし、受注状況や季節・気温等により日数は大幅に変わりますので、ご了承下さい。
- Yシャツ（1枚50円）：フォーマルタイプ（正装用）の男性用YシャツがOKです。カジュアルシャツ及び女性用ブラウスのご遠慮下さい。ただし、学生用Yシャツは女子用もOKです。（本校在校生の学校で着用するYシャツは無料です。）  
※Yシャツは、校外からのご注文はお受けしていません。
- はっぴ（1枚40円）：お祭りやイベント等でご使用になったはっぴをお受け致します。



## 年度末・年度始めの行事予定

3月22日（金） 終業式・離任式

下校 14：20（帰省日）

4月7日（日） 帰舎日

4月8日（月） 着任式・始業式

4月9日（火） 入学式

## クリーニングの受注について

本校クリーニング作業学習では、クリーニングの御注文を下記の通り、保護者の皆様と校外の皆様からお受けしています。ぜひ、たくさんの御注文をお待ちしております。御不明なことがあれば遠慮なくお問い合わせください。（TEL011-376-2353 本校代表）

- ・じゅうたん（1帖 100円）：水洗い可能なじゅうたん6帖までOKです。フワフワした柔らかいものやペットの糞尿が付着したものは御遠慮ください。仕上がり日数は、おおよそ約2～3週間程度を要します。ただし、受注状況や季節・気温等により日数は大幅に変わりますので、御了承ください。
- ・ワイシャツ（1枚 50円）：フォーマルタイプ（正装用）の男性用ワイシャツがOKです。カジュアルシャツ及び女性用ブラウスは御遠慮ください。ただし、学生用ワイシャツは女子用もOKです。（本校在校生の学校で着用するワイシャツは無料です。）  
※ワイシャツは、校外からの受注はお受けしていません。
- ・はっぴ（1枚 40円）：お祭りやイベント等で御使用になったはっぴをお受けいたします。

# 令和5年度 学校自己評価<保護者用>集計結果

令和6年(2024年)2月 北海道白樺高等養護学校

保護者の皆様にご覧からお考えの御意見をお伺いし、今後の参考とさせていただくために、アンケート調査を実施いたしましたところ、大変お忙しい中、趣旨を御理解の上、御協力いただきましたことに感謝申し上げます。つきましては、結果を集約いたしましたので、報告いたします。皆様からいただいた貴重な御意見や評価を踏まえ、学校教育目標【自己の能力を伸ばし 心豊かに生きる人を育てる】の実現を目指し、日常の教育活動を行ってまいりますので、今後とも、本校教育活動への御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

【評価段階】:5(よくできている) 4(ほぼできている) 3(ふつうである・どちらともいえない)  
2(あまりできていない) 1(できていない)

対象 133 提出 112 提出率 84.2%

## 学校経営に関する評価

No	分類	評価項目	5	4	3	2	1	平均点
1	危機管理	学校は、台風や吹雪などの災害や事件・事故、不審者情報などの緊急時において、適切に対応している。	48.2%	24.1%	25.0%	2.7%	0.0%	4.18
2	危機管理	学校での感染症や熱中症の対応は適切である。	33.9%	29.5%	27.7%	6.3%	2.7%	3.86
3	施設・設備	学校は、施設・設備面での環境整備を十分に行っている。	31.3%	28.6%	31.3%	8.0%	0.9%	3.81
4	開かれた学校	学校は、保護者が授業を参観する機会を十分に設けている。	51.8%	24.1%	18.8%	4.5%	0.9%	4.21
5	文書	学校が保護者に出す文書・事務連絡等は、適切である。	33.0%	25.9%	25.9%	11.6%	3.6%	3.73
6	情報管理	学校では、子供に関するプライバシー(個人情報)が守られている。	51.8%	17.0%	26.8%	3.6%	0.9%	4.15
7	地域交流	学校は、子供たちが地域の人たちと交流できる機会を設けている。	39.3%	25.9%	28.6%	6.3%	0.0%	3.98
8	PTA	学校では、活発なPTA活動が行われている。	37.5%	25.9%	33.0%	3.6%	0.0%	3.97
9	事務	事務は、必要な事項を分かりやすく説明している。	30.4%	28.6%	25.0%	12.5%	3.6%	3.70
10	学校行事	学校祭などの学校行事は、保護者が積極的に参加できるよう工夫されている。	43.2%	30.6%	21.6%	2.7%	1.8%	4.11
11	相談・理解	学校は、保護者の願いを受け止めている。	41.1%	28.6%	23.2%	4.5%	2.7%	4.01
12	生徒指導	教職員は、いじめや暴力等のない学習集団づくりに取り組んでいる。	42.0%	24.1%	26.8%	4.5%	2.7%	3.98
13	教職員	教職員は、教育公務員としてふさわしい服装、身だしなみ、節度ある行動や態度・言葉遣いである。	50.0%	20.5%	22.3%	5.4%	1.8%	4.12
14	情報提供	学校生活の様子や学習の内容を懇談や(学校・ホームルームなどの)通信、連絡帳などによって、十分に知ることができる。	49.1%	25.9%	19.6%	3.6%	1.8%	4.17
15	情報提供	学校は、教育方針や教育内容を分かりやすく伝えている。	43.8%	27.7%	25.0%	2.7%	0.9%	4.11
16	情報提供	学校は、進路についての必要な情報を知らせている。	42.0%	27.7%	23.2%	6.3%	0.9%	4.04
17	評価等	通知表は、子供の学習状況が適切に伝わるように工夫されている。	47.3%	29.5%	19.6%	3.6%	0.0%	4.21
18	評価等	教職員は、子供の学習状況や努力・成果を適切・公平に評価している。	44.6%	28.6%	22.3%	3.6%	0.9%	4.13
19	教育活動	学校は、子供の発達や実態に対応した、授業やその他の活動に取り組んでいる。	41.1%	22.3%	25.9%	8.9%	1.8%	3.92
20	人権	教職員は、全ての教育活動において、子供の人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。	43.2%	21.6%	27.9%	6.3%	0.9%	4.00

[総平均] 4.02

# 令和5年度 学校自己評価<保護者用>(寄宿舎)集計結果

令和5年(2023年)2月 北海道白樺高等養護学校

【評価段階】:5(よくできている) 4(ほぼできている) 3(ふつうである・どちらともいえない)  
2(あまりできていない) 1(できていない)

対象 78 提出 59 提出率 75.6%

## 寄宿舎経営に関する評価

No	分類	評価項目	5	4	3	2	1	平均点
1	危機管理	寄宿舎は、台風や吹雪などの災害や事件・事故、不審者情報などの緊急時において、適切に対応している。	45.8%	22.0%	27.1%	3.4%	1.7%	4.07
2	危機管理	寄宿舎での感染症や熱中症の対応は適切である。	41.7%	25.0%	26.7%	5.0%	1.7%	4.00
3	開かれた寄宿舎	寄宿舎は、保護者が寄宿舎の生活を見聞きする機会を十分に設けている。	38.3%	23.3%	31.7%	3.3%	3.3%	3.90
4	地域資源	寄宿舎は、子供たちが地域の人たちと接したり、近隣の商店や飲食店に行ったりするなど、地域資源を活用できるような配慮をしている。	40.0%	20.0%	33.3%	6.7%	0.0%	3.93
5	連携	学校と寄宿舎の連携が図られている。	48.3%	28.3%	20.0%	3.3%	0.0%	4.22
6	子供の様子	子供は、寄宿舎へ行くことを楽しみにしている。	26.7%	20.0%	30.0%	11.7%	11.7%	3.38
7	寄宿舎行事	寄宿舎行事は、子供が意欲的に取り組めるよう工夫されている。	40.7%	28.8%	28.8%	1.7%	0.0%	4.08
8	相談・理解	寄宿舎は、保護者の願いを受け止めている。	38.3%	31.7%	26.7%	3.3%	0.0%	4.05
9	生徒指導	寄宿舎職員は、いじめや暴力等のない集団づくりに取り組んでいる。	45.0%	28.3%	21.7%	5.0%	0.0%	4.13
10	情報提供	寄宿舎生活の様子や活動の内容を懇談や通信、連絡帳などによって、十分に知ることができる。	50.0%	20.0%	25.0%	1.7%	3.3%	4.12
11	評価等	「寄宿舎の生活」は、子供の生活状況や努力・成果を適切に表している。	41.7%	18.3%	38.3%	1.7%	0.0%	4.00
12	教育活動	寄宿舎は、自立に向けて、子供の発達や実態に対応した教育活動に取り組んでいる。	46.7%	18.3%	33.3%	1.7%	0.0%	4.10

[総平均] 4.00

# 令和5年度 学校自己評価 <教職員用>集計結果

令和6年(2024年)2月 北海道白樺高等養護学校

【評価段階】:5(よくできている) 4(ほぼできている) 3(ふつうである・どちらともいえない)  
2(あまりできていない) 1(できていない)

対象 96 提出 96 提出率 100.0%  
[総平均] 3.54

No	分類	評価項目	5	4	3	2	1	平均点
1	教育計画	本校の教育目標は、地域や家庭、生徒の実態に即して適切に設定されている。	11.5%	42.7%	42.7%	3.1%	0.0%	3.63
2		生徒一人一人の教育的ニーズを明確にし、「自立と社会参加」を目指したキャリア教育・職業教育の推進と進路指導の充実が図られている。	15.6%	47.9%	27.1%	7.3%	2.1%	3.68
3		学校運営に専門的・協働的に参画し、組織としての機能性が高められている。	8.3%	39.6%	37.5%	13.5%	1.0%	3.41
4		校長は、自らの教育理念や学校運営についての考え方を明らかにしている。	32.3%	45.8%	19.8%	1.0%	1.0%	4.07
5		教育活動の充実や発展につながる業務分担がなされ、協力・協働体制により機能性のある組織運営となっている。	5.2%	37.5%	41.7%	14.6%	1.0%	3.31
6		学習指導要領に基づき、生徒の実態に応じた教育課程が、編成・実施・評価されている。	13.5%	24.0%	46.9%	15.6%	0.0%	3.35
7		個別の教育支援計画(個別の教育プラン)、個別の指導計画が有効に活用されている。	11.5%	31.3%	38.5%	18.8%	0.0%	3.35
8		各教科等の内容は、卒業後の自立に役立つものとなっている。	9.4%	27.1%	52.1%	10.4%	1.0%	3.33
9		生徒が生命の大切さや社会のルールを身に付けることができるよう、年間指導計画に基づいた指導を行っている。	14.6%	41.7%	37.5%	5.2%	1.0%	3.64
10		教育活動において、各教科の備品や教材・教具が有効に活用されている。	10.4%	20.8%	49.0%	17.7%	2.1%	3.20
11		生徒会活動において、自治的で生徒が主体的に活動できるように学校全体で支援している。	14.6%	36.5%	42.7%	6.3%	0.0%	3.59
12		生徒個々の実態を把握した上で、本人、保護者の希望を尊重し適切な進路指導を行っている。	25.0%	40.6%	29.2%	4.2%	1.0%	3.84
13	環境整備	校務の効率化に向けた取組が工夫され、時間外勤務の時間が縮減されている。	6.3%	19.8%	42.7%	26.0%	5.2%	2.96
14		学校教育目標を達成するために、必要かつ十分な施設設備の環境が整備されている。	7.3%	12.5%	39.6%	30.2%	10.4%	2.76
15	危機管理	事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるような体制が整えられている。	15.6%	31.3%	42.7%	10.4%	0.0%	3.52
16		感染症や熱中症のための対策は適切になされている。	16.7%	41.7%	30.2%	9.4%	2.1%	3.61
17		生徒指導において、いじめのない環境を整え、トラブルがあったときに適切に対応している。	19.8%	49.0%	28.1%	3.1%	0.0%	3.85
18	連携	ホームページや学級通信などで、保護者に教育活動に関する情報を伝えている。	16.7%	44.8%	31.3%	7.3%	0.0%	3.71
19		生徒指導において、家庭や関係諸機関(医療機関・相談機関等)との緊密な連携が図られている。	20.8%	47.9%	27.1%	4.2%	0.0%	3.85
20		PTA活動は、活発に行われており、生徒の健全な育成に寄与している。	16.7%	29.2%	50.0%	4.2%	0.0%	3.58
21		特別支援教育のセンター的役割を果たし、校内外への支援が行われている。	20.8%	36.5%	37.5%	4.2%	1.0%	3.72
22		地域行事への参加や近隣の諸学校と連携するなど、地域との交流が図られている。	24.0%	40.6%	33.3%	1.0%	1.0%	3.85
23	教職員	教職員は、教育公務員としてふさわしい服装、身だしなみ、節度ある行動や態度・言葉遣いである。	10.4%	41.7%	41.7%	6.3%	0.0%	3.56
24		教職員は、校内外の研修を積極的に活用し、実践的指導力や専門性向上に努めている。	14.6%	34.4%	41.7%	9.4%	0.0%	3.54
25	寄宿舎	学校と寄宿舎が、情報を交換し合うなどの連携が図られている。	11.5%	37.5%	39.6%	11.5%	0.0%	3.49
26		寄宿舎では、基本的生活習慣や社会性の指導が適切に行われている。	13.5%	36.5%	42.7%	6.3%	1.0%	3.55
27	予算	予算の編成や執行は、教育計画に基づいて適切に行われている。	12.5%	37.5%	45.8%	4.2%	0.0%	3.58

